

kagonmaku.cheru\_uyo  
さん 提供写真



**西白沢育成農園でひまわりが満開**  
■7月下旬～8月上旬、水尻公園近くの西白沢育成農園で農地の有効利用と地域の活性化を目的として西白沢環境保全会の皆さんが育てたひまわりが満開を迎え、多くの見物客で賑わいました。



**桜山地区で子どもたちが稲刈り体験**  
■8月上旬、桜山小学校の児童やまぐらざき保育園、富士保育園、第2ふじ保育園の園児たちや保護者が稲刈り体験を行いました。

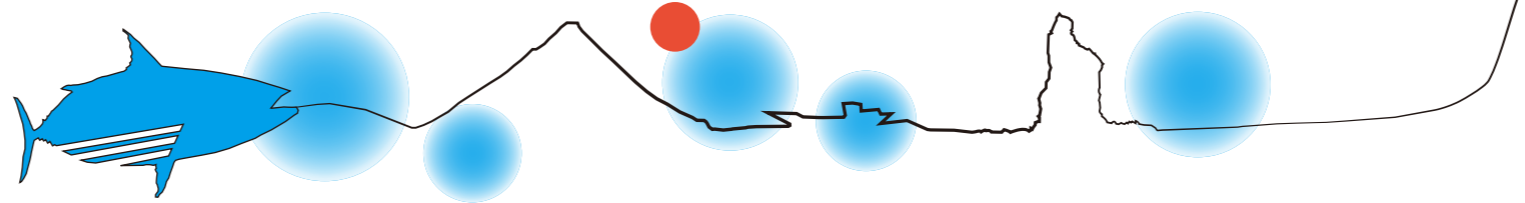


有限会社枕崎清掃社がボランティア清掃を実施

■8月9日、お墓参りで混雑するお盆の前に、有限会社枕崎清掃社が市営墓地のボランティア清掃を実施しました。敷地内や駐車場の草払い、通路に伸びた枝の剪定などを行い、より安全に利用できるようになりました。



**高齢者とのふれあいグラウンドゴルフ大会**  
■8月17日、別府小学校で行われました。別府地区の子どもや高齢者など50人が参加し、子どもたちは打ち方を教わりながら高齢者との交流を深めました。



**小学生、枕崎の海の生物を学ぶ**  
～鹿児島水産高校で青少年講座を開催

7月30日、鹿児島水産高校において、枕崎地区公民館主催の青少年講座「枕崎の海の生物のお話」が開催されました。小学生15人と保護者が参加し、海に行くときに気をつけたい毒を持った生物の紹介と対策や、海に落ちてしまった時の注意点と救助方法などを学びました。その後、学校で研究しているチョウザメとのふれあいや、カツオ一本釣りなどの体験を楽しみました。参加した枕崎小学校4年生の通山陽輝さんは「チョウザメの背中を触るとザラザラしていて面白かった。一本釣り体験も面白かったので来年も参加したい」と話しました。



**松田廉生さん糸洲会全国選手権で祝優勝!!**  
～全国選手権大会の結果を胸に表敬訪問

8月2日、糸洲会枕崎空手道スポーツ少年団の松田廉生さんとご家族および師範が市長を訪問し、7月27日から28日の2日間、広島県呉市IHアリーナで開催された第57回日本空手道糸洲会全国選手権大会での結果を報告しました。松田さんは、同大会において小学6年生(男子)組手の部で優勝、小学生有段者(男女混合)型の部で準優勝する快挙を成し遂げました。自宅でも、鏡に向かって突く練習を繰り返してきたという松田さんは「全国で優勝できて嬉しかったです。次の九州大会では、型でも相手でも優勝できるよう頑張りたいです」と話しました。



**枕崎西チームが優勝**  
～第69回枕崎市少年野球大会を開催

7月27日から28日の2日間、市自治公民館連絡協議会主催の少年野球大会が開催され、10チームが熱戦を繰り広げました。今回は初めての取り組みとして「キャッチボールクラシック」も開催されました。炎天下の2日間、野球経験の有無に関わらず一生懸命な子どもたちの姿に、保護者や地域の皆さんの応援も大いに盛り上がりました。大会結果は、次のとおりです。優勝＝枕崎西チーム、準優勝＝大塚チーム、3位＝大塚・下野原チーム、枕崎東チーム



**市内各神社で六月灯を開催**  
～夏の風物詩に地域の住民集う

7月下旬、市内の各神社で鹿児島の夏の風物詩「六月灯」が開催されました。南方神社では、心身のけがれをはらい清める茅の輪くぐりが行われたほか、地域の小中学生、高校生が巫女として「浦安の舞」を奉納し、平和を祈りました。また、各神社で地域の子どもの灯ろうの奉納や花火、露店など多くの人出で賑わいました。



**枕崎水産加工業協同組合ミクロネシアで技術支援**  
～現地でソフトボール用品を寄贈

枕崎水産加工業協同組合では、国際協力機構(JICA)の草の根技術協力事業として、ミクロネシアで水産物を加工する際に発生する残渣(骨や内臓など)を現地の養豚飼料に活用するプロジェクトを進めています。7月29日から8月1日までの4日間、プロジェクトメンバー4名で現地を訪問し、飼料生産の技術指導や設備の修繕、工場生産した飼料を使う養豚農家への聞き取り調査などを行いました。また、友好の思いを込め、18の企業や団体からの寄付金で、現地の方々にソフトボール用品を寄贈しました。



**枕崎高校の生徒と先生が小学生の宿題をお手伝い**  
～枕崎高校書道部による書道教室を開催

7月24日、枕崎高校において、小学生を対象とした書道教室が開催されました。地域貢献活動の一環として小学生の夏休みの宿題を手伝おうと初めて開催された今回は、市内の小学生27人が参加し、書道部が準備したお手本を見ながら、高校生に筆づかいのこつやバランスを教わり、書道コンクールなどに提出する作品を仕上げました。